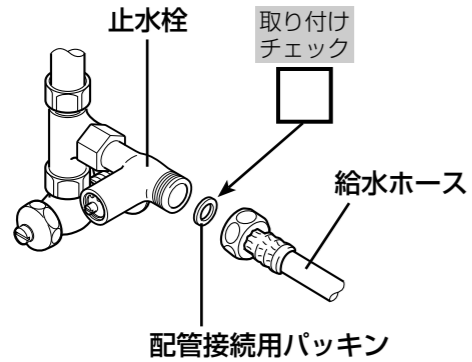


5 生成器本体の設置と接続 (つづき)

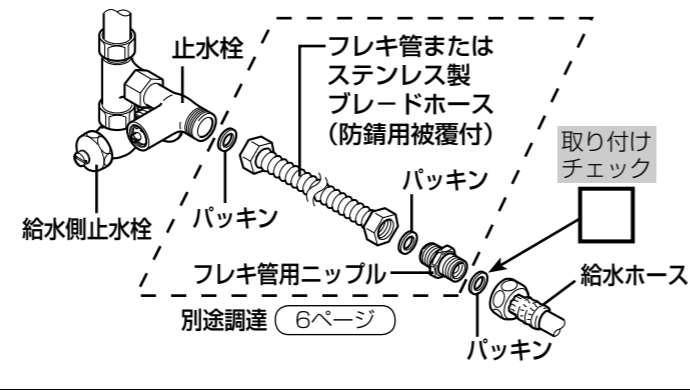
2 止水栓に給水ホースを接続する



- 配管接続用パッキンを確実に取り付けてください。

■配管の延長が必要な場合

- 生成器本体は、吐水ホース、排水ホース(各々、約940 mm)が届く範囲内に設置してください。
- 生成器本体と止水栓との距離が長い場合は、配管延長用に必要な部品 (6ページ) を別途調達し、配管してください。



3 生成器用水栓を、生成器本体に接続する

- お願い** ●作業前にはキッチンの金属部分に触れ、身体にたまった静電気を取り除いてください。

1 操作パネルコードのコンネクターを差し込む 取り付けチェック

●図のようにコンネクターの両端を持ってください。

この面を上にして奥まで確実に差し込む

コンネクターに浮き、隙間がないこと

浮き、隙間

2 コード引き出し口から操作パネルコードを引き出す 取り付けチェック

●結束バンド(2本)は内側に入れる (外側に出すとコンネクター部に無理な力がかかるため)

3 コネクターカバー (6ページ) を取り付ける

●コネクターカバーは、必ず取り付けてください。(取り付けていないと、故障および生成器本体内に害虫が入る原因)

4 吐水ホース(濃いグレー)と排水ホース(うすいグレー)を差し込み、ホース締付バンド(大・小) (6ページ) を取り付ける

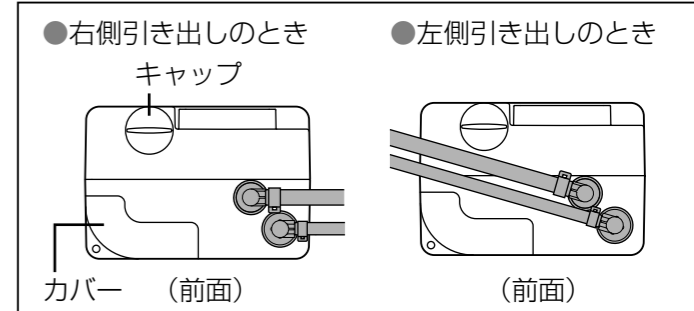
●各ホースは、下図のように確実に接続してください。

0~1 mm

ホースは奥にあたるまで挿入してください。

ホース締付バンド

- お願い** ●吐水ホースと排水ホースは、たるみすぎないように適切な長さに切ってください。右図のように添加筒のキャップやカートリッジのカバーにかからないようにしてください。



⚠ 注意



必ず守る

- ホースは確実に接続する
(水漏れが起これると、大きな補償問題になるおそれあり)
- ホース類はゆるやかに、つぶれないように曲げる
(亀裂や破損による、漏電や家財などをめらす原因)
- 吐水ホースと排水ホースを切るときは、継手からはずして切る
(継手に傷がつき水漏れが起これると、大きな補償問題になるおそれあり)